

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	玉東町役場	代表者名	前田移津行
担当者部署	企画財政課	連絡先電話番号	0968-85-3188
担当者役職	主事	担当者氏名	矢野達也
		連絡先E-mail	*****
住所	869-0303 熊本県玉東町木葉759		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	前回の研修を受けて庁内職員の意識改革が図れたことについては非常に感謝しております。また、今回の支援においては、担当レベルの悩み・困りごとについて真摯に御対応いただき、今後の新庁舎移転および業務改善に生かしていきたいと思っております。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年10月10日	フォローアップ(オンライン)	有	令和5年10月5日	950
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年10月31日	フォローアップ(オンライン)	15時00分	16時00分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	玉東町職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	新庁舎移転にあたり、電話・ネットワーク整備・PC端末整備等をどのように準備すべきか悩んでいたためご助言いただきたい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	新庁舎移転にあわせたDX化の推進。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	電話について、「PCで電話する」パターンと「職員に端末を支給する」パターンの2つを推奨された。 ネットワークについて、βモデルに変更を検討しているが、国の動向や全庁的な業務内容を考慮するべき。 PC端末のリプレイスについて、数十台ずつ3-4年かけて更新するのが望ましい。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	電話については、予算面・先進自治体への調査・庁内の意見等を加味した上で検討を進める。 ネットワークについて、全庁的な業務を把握したうえで時間をかけて検討する。 PCのリプレイスについては、数年間のリプレイススケジュール作成し、段階的に新しい端末が入るよう整備する。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	特になし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	職員のデジタルマインド向上、新庁舎のデジタル活用	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

